

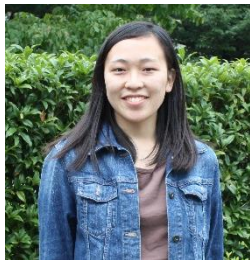
～卒業生が遊びに来てくれました～

植草学園大学を卒業して、1年が過ぎました。現在私は、国立音楽院 音楽療法学科で音楽療法の学びを中心に、さまざまな音楽のジャンルについて勉強しています。

音楽療法とは、音楽のもつリラックス効果やコミュニケーションを引き出す効果を利用することで、心身の障害の改善や生活の質の向上をめざしていく療法です。主に、障害児(者)施設や高齢者施設で、セッションを行っています。

植草学園大学で障害について多くのことを学んだおかげで、音楽療法の授業に関連づけて取り組むことができるため、更に多くの知識が日々深まります。

また、サクソとピアノに関連した授業も受講しています。練習室など充実した環境の中で、プロの先生方から教わるため、自分の実力が



が少しずつ向上しているように感じます。

残り少ない学生生活とはなりますが、悔いのないように、さまざまなことにチャレンジしつつ、充実した学生生活を送りたいと思います。

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 6期生 亀田 睦美
千葉県立大多喜高等学校出身



～大学 発達教育学部 グループ制作～

私は乳児保育の授業で、乳幼児の発達段階について調べ、グループに分かれ模造紙でポスター作りをしました。グループの仲間と工夫して制作をする過程で乳幼児の

発達について学びを深めることができました。より良いものを制作するために話し合いを重ね、そうして完成したポスターは貼り絵などで木の葉を作り、風船を模った画用紙の中に文字を書きました。制作の中で1番工夫した点は、タマゴを



模った画用紙の中からおもちゃの絵を取り出せるようにしたところです。

こうした授業で学んだことを将来につなげ、子どもたちを笑顔にできる保育者になりたいです。



大学 発達教育学部 発達支援教育学科 2年 飯島 和希
千葉県立千葉北高等学校出身



～共生の森ツアーを開催しました～

7月25日(日)のオープンキャンパスで開催した「共生の森ツアー」では、セグウェイを使用したバギーに乗り、高校生の皆さんはもちろん、大人の方も楽しみながら参加していただくことができました。また、低い目線から共生の森を探検することで、普段あまり見ることのない足下の植物や昆虫、地面に落ちた木の実などを発見していただきました。そして、共生の森の多様な生態系についてお話しさせていただき、クイズを行いました。少し難しい問題もありましたが、楽しんでいただけたと思います。

この共生の森ツアーを通して、日常では味わうことのない自然の音や鳥の鳴き声、木陰の涼しさなどを感じていただけたのではないのでしょうか。



ツアーは7月29日、8月11日、25日のオープンキャンパスでも開催しますので、自然の中で実際に見て、聴いて、触れて、植物や動物について学んでみませんか？

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 3年 高梨 茜
千葉県立千葉明德高等学校出身

pick up サークル

手話サークル「Hand☆Peace」

私たちは現在、1年生5人、2年生11人、3年生4人、4年生4人の計24人で活動しています。4月に行われた新入生歓迎会での勧誘は苦労しましたが、努力の甲斐あって1・2年生も入り、人数が増えてきています。現在はピアヘルパーサークルとも一緒に練習を行っており、より賑やかに活動しています。



主な活動は、毎年11月に開催される緑栄祭での手話コーラス発表です。また、毎週水曜日のお昼休みに手話を使った簡単な会話文や、指文字の練習をしています。手話コーラスだけではなく、基本的な会話を手話でできるようになりたいと思っている人や、手話に少しでも興味のある方はぜひ、私たちの活動を見学に来てください。手話を一緒に楽しく学び、新しいコミュニケーションツールとして取り入れてみませんか。

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 2年 戸谷 嶺太
東京都立川聾学校出身



大学 発達教育学部 発達支援教育学科 2年 戸谷 嶺太
東京都立川聾学校出身